

家庭教育学級

だより

令和4年度
第2号

R04. 10.12



編集：札幌市教育委員会 家庭教育学級担当

日に日に秋が深まってきましたが、家庭教育学級の活動も年度の折り返しの時期になってしまいました。少しでも充実した内容になるようご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

月寒小学校の学習会にお邪魔しました

少し前になりますが、6月28日（火）に月寒公民館で開催された月寒小学校の第2回学習会を見学させていただきました。

子どもの成長に必要な栄養素や適切な食生活について学ぶことをテーマに、健康に良いとされる塩糍を使って「鶏肉とキャベツのニンニク塩麹炒め」「ココロ野菜と豆の和風ミネストローネ」を、グループに分かれて調理し、家庭での食を考えるという内容でした。講師である光塩学園調理製菓専門学校教授の遠田悦子先生の鮮やかな手さばきと、参加者とさまざまな会話をしながらも臨機応変に調理を進める手腕に思わず感嘆してしまいました。



先生が作ってくれた料理を特別に試食させていただきましたが、塩を一切使用していないにもかかわらず十分な塩味と品のある旨味を感じさせてくれる美味しい一品でした。

参加者の皆さんは、日ごろから調理に携わっている方々ばかりなようで、たいへん手際よく、和気あいあいと楽しみながら協力して調理をされていました。小さなお子さんも参加していましたが、美味しそうな香りに目を輝かせ、ニコニコと楽しそうにしていたのが印象的でした。

塩糍などの発酵食品使用のメリットとして、塩分が控えめにできることとともに、①食品の保存性が増す ②味わい・香りが豊かになる ③栄養価が高まるなどの効果が期待できることで、参加者の皆さんにとって家庭での食生活を見直す一つの契機になったのではと感じました。

無数の食品が手に入る現代社会の中では、我々消費者が、食について正しい知識を得て、家族の健康保持に努めることは、とても大切なことと考えます。改めて食の大切さを感じさせてくれる学習会でした。お忙しい中、学習会を運営していただいた学級長はじめ関係の方々から感謝申し上げます。



鴻城小学校の学習会にお邪魔しました

9月1日（木）に開催されたアンガーマネジメントファシリテーターのほしのえみこ先生による第2回学習会を見学させていただきました。

「イライラ子育ては卒業！怒りと上手く付き合う方法」を講座タイトルに、ほしの先生ご自身の子育て経験を交えた、たいへん説得力を感じた有意義な学習会でした。

「年の差がある姉妹のケンカにイライラしている」「子どもがスマホやゲームに夢中になって、時間までに着替えをしないのでイライラしている」など、参加者の皆さんの子育てにおけるさまざまな怒りの経験を共有することから講座が始まりました。ほしの先生は、マスク越しにもかかわらず、たいへん表情が豊かで、参加者とのコミュニケーションの取り方が絶妙なので、イライラや怒りの話なのに、思わず笑いが出してしまうような温かくアットホームな雰囲気ですべて進められていました。

私が抱いていたアンガーマネジメントとは、「怒らないための方法」と思っていたのですが、冒頭、ほしの先生から「今日は、子どもを怒ってはダメと言いに来たわけではない。怒る必要があることを上手に怒る、怒りを後悔しないことを目指す」との話があり、「怒ることがすべてダメなことではないんだ」とアンガーマネジメントに対する考えを新たにしました。 「怒りの原因は、自分の中の理想と現実のギャップにある」「イラっとしたらまず6秒待つ」「イライラしないために、せめて〇〇なら許せるというゾーンを決める」など日々細かなイライラが蓄積し、日常を楽しむ余裕が持てない私には、すぐに実践してみようと思う内容ばかりでした。

SNSが普及した昨今では、自分の主義・信条と合わない行動をとる他人に対して、批判や攻撃をすることにより、安易に人を傷つけてしまうようなニュースを多く目にしますが、ほしの先生に教えていただいたアンガーマネジメントの考え方は、社会をより良い方向に変化させる要素も持っていると感じました。お話しいただいたほしの先生、学習会を運営していただいた鴻城小学校の学級長はじめ関係の方々には心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



北野台小学校の学習会にお邪魔しました

9月12日（月）、北野台小学校で開催されたお金の小学校専任講師の中村圭太先生による第3回学習会を見学させていただきました。「子どもたちがこれから大きくなって、高校や大学に進むとき、お金がどれくらい必要になって、そのためにはどのように貯めていけばいいのか。」という極めて現実的で切実なテーマについてお話しくさしました。

中村先生ご自身もお話されていましたが、先生は、接客業や葬祭業、外資系金融機関等、過去にさまざまな職業を経験されており、本日も、そのようなさまざまな経験を踏まえた内容の濃いプレゼンテーション資料を基に、クイズや質問を交えながら、とても説得力のあるお話をいただきました。中でも、親から幼少期の子どもたちに対する日本とアメリカの金融教育の違いや、今後各家庭で必要になるであろう教育資金の現実についてのお話に、参加された学級生の皆さんが身を乗り出して聞き入っていました。

新聞やTVなどメディアでは、日本の将来的な経済状況への不安や人の善意を悪用した振込詐欺など毎日のように経済やお金にかかわる内容が報道されていますが、将来的にお金に振り回されない人生を自分自身で創り上げ、より心豊かで充実した毎日を送ることができるようにするために、学校教育とともに家庭教育の役割がとても大切になると感じさせてくれたひと時でした。また、保護者自身が、多種多様な情報に振り回されることなく、正しい知識を選択して取り入れ、家庭教育に生かしていくことが極めて重要なんだと改めて感じました。お忙しい中、膨大な資料を作成いただき、お話しいただいた中村先生に感謝申し上げますとともに、積極的にご参加いただいた北野台小学校家庭教育学級の皆様に厚くお礼申し上げます。たいへん有意義な時間でした。ありがとうございました。



日新小学校の学習会にお邪魔しました

9月13日(火)に開催されたクリーニング師の竹内 康先生による第3回学習会を見学させていただきました。

「洗濯が好きになる！家庭洗濯のコツ」と題し、ボールペンのしみ抜きを実際に体験しながら、家庭洗濯のコツをお話しいただき、参加者の皆様もたいへんアットホームな雰囲気の中、楽しそうに参加されていました。

洗濯で一番重要なことは「購入するときに洗濯表示を確認すること」というお話から始まり、「靴以外は、必ずどこかに洗濯表示がある」ということを初めて知りました。また、

洗濯の基本である「汚れの種類と性質を知ること」「汚れを落とす条件」などを理論的に説明いただき、参加者の皆様も納得の表情で、頷きながらお話を聞かれています。

実際にボールペンのしみ抜きを体験する場面では、「適切な応急措置をすると、後のしみ抜きが楽になる」「布と布を合わせて擦るのではなく、もみほぐすように洗うこと」など、しみ抜きをマスターするためのコツを数多く体験させていただきました。

コインランドリーの活用の仕方も含め、たいへん多くの洗濯にかかわる知識や方法を教えていただきましたが、「ご主人の黄色くなった枕カバーもきれいになります」というお話に参加者の皆様が、とても盛り上がっていたのが印象的でした。

洗濯のような家事を、子どもたちとともに、コミュニケーションを取りながら行うことで、心豊かにそして清潔に生活することができたらいいなと感じました。お忙しい中、貴重なお話を聞かせていただいた竹内先生、ご準備いただいた日新小学校家庭教育学級の皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



今年度も親育ち応援団オンライン講演会を実施します！

親育ち応援団
オンライン講演会

てい先生の
家庭教育で
楽しくなる
子育て術

公開期間
2023年1月13日(金)
3月24日(金)

お楽しみに!

現役保育士として勤務する傍ら、SNS やテレビ等のメディアでも活躍中の「てい先生」を講師に迎え、オンライン配信で標記講演会を実施します！

講演会に先立ち、10/25(火)まで、お悩み相談を募集していますので、「てい先生」に聞いてみたい質問等がありましたら、ぜひこの機会にご応募ください！

※質問等は抽選でいくつか選んで、お答えする予定です。

さっぽろ家庭教育ナビ

